

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名
		宿日直事業	総務部	財政課	田中義章
基本事項	基本政策	08 時代に対応した行政経営が確立したまち(行政経営)	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	04 快適で利便性の高い窓口サービスの提供		款	02 総務費
	施策	01 窓口サービスの向上		項	01 総務管理費
				目	01 一般管理費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成元年頃	年度	完了予定年度
				未定	年度
					<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時
事業の対象(誰に対して・何に対して)			事業の目的(どういう状態にしたいのか)		
閉庁時間に市役所を利用する来庁者等(電話対応含む)			閉庁時に扱うこととしている業務を宿日直で対応することで、市民へのサービスを充実させ、利便性を図る。		
事業の内容(目的達成のための手段・方法)					
現状はシルバー人材センターへ、宿直は午後5時15分から翌日の午前8時30分まで、日直は土日及び祝祭日の午前8時15分から午後5時30分まで、来庁者の対応、電話の取次ぎ、庁舎内の見回り・施錠及び開錠、郵便物受け取りの業務の委託。なお、宿直、日直共に2名で対応。(マニュアルの徹底。宿日直員の教育・指導。民間警備会社・職員対応も検討。市民に対して対応可能事項の周知も必要(予約された住民票の受渡し等)。)					
補助・単独 <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独					
<input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等					
<input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 転入・転出、死亡、死産、婚姻、離婚等届の受付					
<input type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等					
<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り(又は の場合) 根拠条例等					
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務: )					
法令名・根拠条文					
実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( )					
委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約(契約先: (社)西脇市多可郡広域シルバー人材センター)					

## 総合計画・行動計画 施策シート

			優先度	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降	
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円
今後の方向性			今後の方向性の具体的内容			
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続						
<input type="checkbox"/> 拡充						
<input type="checkbox"/> 改善・見直し						
<input type="checkbox"/> 縮小・廃止						
進捗状況		進捗状況の具体的内容・未着手の理由		市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行						
<input type="checkbox"/> 計画よりも遅延						
<input type="checkbox"/> 未着手						
企画政策課 意見				行動計画掲載(企画政策課) <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額)(A)	千円	6,070	6,127	6,127	6,127	6,127
	特定財源		0	0	0	0	0
	一般財源		6,070	6,127	6,127	6,127	6,127
	事業費(決算額)(A)		6,050				
	特定財源		0				
	一般財源		6,050				
	一般職員所要人員(B)	人	0.00				
	一般人件費[平均給与×(B)](C)	千円	0				
	嘱託・臨時職員所要人員(D)	人	0.00				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)](E)	千円	0				
総コスト[(A)+(C)+(E)](F)	千円	6,050					
受益者負担額(G)	千円	0					
受益者負担率[(G)/(F)](H)	%	0.0%					
活動指標	名称	宿日直延回数	目標値 487回	488回	485回	486回	486回
	実績値		487回				
	説明	宿直回数及び日直回数の計	単価 12,423円				
			達成度 100%				
(目標)	名称		目標値				
	実績値						
	説明		単価				
			達成度				
成果指標	名称	受付件数	目標値	350	350	350	350
	実績値		347				
	説明	死亡届などの宿直・日直での年間受付件数	単価 17,435円				
			達成度				
(目標)	名称		目標値				
	実績値						
	説明		単価				
			達成度				

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 2	事業の必要性 : 5	実施主体の妥当性 : 2
		直接のサービスの相手方 : 2	受益者負担の適切さ : 5	市民ニーズの把握 : 2
	総合評価	評価結果	判断理由	改善策
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	市民から苦情等がまれにある。	改善を図るには、専門業者への委託、職員対応等が考えられるが、コスト面から考えれば無理がある。市民に対応可能な業務の周知も必要と思われる。また、高齢の日直者については、人員の変更を依頼するとともに、再度事務内容説明の実施と対応マニュアルの作成を行う。

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 1	実施主体の妥当性 : 4
		直接のサービスの相手方 : 1	受益者負担の適切さ : 5	市民ニーズの把握 : 2
	総合評価	評価結果	判断理由	改善策
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	コスト面を考えれば現在の体制を維持することが望ましいと考えるが、入出者の管理方法や市民対応について改善が必要である。	入出者管理の徹底や対応マニュアルの作成が必要である。また西脇市のイベントの開催情報など各担当課から宿日直者に確実に情報が伝わるような仕組みづくりも必要である。

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) :	事業の必要性 :	実施主体の妥当性 :
		直接のサービスの相手方 :	受益者負担の適切さ :	市民ニーズの把握 :
	総合評価	評価結果	判断理由	改善策
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止		